

JavaScript

四則演算・剰余

5 時間目

四則演算子(算術演算子)

解説

足し算「+」、引き算「-」、掛け算「*」、割り算「/」を指定して、計算できます。
計算式や数字を代入するときは、値を「」で囲まないでください。

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a = 3+3;
```

計算式として代入。

```
document.write( a );
```

実際のweb上での表示

← → ↺ 🏠

6

計算結果を表示。

var a

3+3

計算式や数式の場合は、
「」不要！

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a1 = 10/2;  
document.write( a1 );
```

10÷2は、10/2と記述する

← → ↺ 🏠

5

script.js(JavaScriptファイル)

var a2 = 7+3;document.write(**a2**);

< > ↺ 🏠

10

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a3 = -3-5;  
document.write( a3 );
```

← → ↺ 🏠

-8

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a4 = 2*5;  
document.write( a4 );
```

← → ↺ 🏠

10

“ ” で囲むと文字列になる

“ ” で囲むと、数式ではなく、文字列として認識される

JavaScriptファイル

```
var a = "3+3";  
document.write( a );
```

文字列を代入。

実際のweb上での表示

3+3

そのまま表示。

var a

// 3+3 //

参考

“ ” で囲むと・・・？

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a1 = "10/2";  
document.write( a1 );
```

← → ↺ 🏠

10/2

参考

“ ” で囲むと ?

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a2 = "4+7";  
document.write( a2 );
```

← → ↺ 🏠

4+7

参考

“ ” で囲むと ?

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a3 = "-5-3";  
document.write( a3 );
```

← → ↺ 🏠

-5-3

参考

“ ” で囲むと ?

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a4 = "2*5";  
document.write( a4 );
```

← → ↺ 🏠

2*5

剰余(余り)

剰余とは割り算をして、その余りを表示する
剰余には、「%」を使う

script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write( 10 % 3 );
```

10÷3の余りを求める式は、
「10 % 3」と記述する

← → ↺ 🏠

1

10を3で割った場合、
1余りが出る。

script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write( 6 % 3 );
```



0

代入をしても同じ

script.js(JavaScriptファイル)

```
var a= 10%3;  
document.write( a );
```

← → ↺ 🏠

1